

鹿児島市歴史・文化探究学習プログラム

西南戦争150年ツアー

～150年前を知り考える私たちの未来～

法文学部人文学科多元地域文化コース3年

藤本勇氣 田渕陽仁 山元創平

学習指導要領との関連

- ・近代の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身に付ける。
- ・歴史資料の特性を踏まえ、資料から読み取れる情報から、近代の特色について多面的・多角的に考察し、仮説を表現する。

課題設定

◎問いについて

大きなテーマ

「西南戦争から現代社会を探る」

→小テーマ(例)

- ・「なぜ西郷隆盛は武力で政府に反抗したのか(武力による解決しかなかったのか)」
- ・「当時の民衆は、西南戦争をどのように捉えていたのか(現在の西郷隆盛の英雄像と通ずるところがあるのか)」

課題設定

- ・事前学習

西南戦争が起きた理由や結果を教科書や書籍、インターネット等で調べる

- ・実地学習

西南戦争に関する史跡や博物館の説明から西南戦争について理解を深める

- ・事後学習

国内最後の内戦である西南戦争の意義について考察し、グループで発表を行う

ワークシート案

◎事前学習

- ・事前に西南戦争や西郷隆盛について調べてもらう。
その際、文献資料をリストアップし、事前に調べてもらう足がかりとする。
- ・ワークシートには、その内容を記載する欄を設ける。
- ・西郷隆盛や大久保利通の、正の側面、負の側面の両面について、リストアップした文献やwebから調べてもらい、その内容を記載する欄を設ける。

ワークシート案

◎実地学習

- ・モデルコースで訪れる6ヵ所の概要を穴埋め形式または、記述形式にする
- ・生徒が感じたこと(疑問点・興味をもったことなど)を記入する欄を作る
- ・メモ欄も作っておく

ワークシート案

◎事後学習

- ・ワークシートを基に西南戦争について改めて考察してもらおう
- ・西南戦争に関する考察から、紛争や内戦は起こらなければならなかったものなのかを考察する。

モデルコースの概要

主な見学予定地

- ①黎明館(私学校跡、西南戦争の痕跡)
- ②西郷洞窟
- ③西郷隆盛終焉の地
- ④南洲公園(西郷南洲顕彰館、南洲墓地、南洲神社)
- ⑤西南の役官軍戦没者慰霊塔

モデルコースの概要

主な見学予定地

- ①黎明館(私学校跡、西南戦争の痕跡)
- ②西郷洞窟
- ③西郷隆盛終焉の地
- ④南洲公園(西郷南洲顕彰館、南洲墓地、南洲神社)
- ⑤西南の役官軍戦没者慰霊塔



スタート地点 ①黎明館周辺

11時開始 私学校跡とその横の西南戦争の銃痕を見学(移動含め20分)



11時20分 御楼門にある西南戦争の痕跡と黎明館を見学(1時間)



12時20分 昼食(40分間)

西南戦争の銃弾痕



- 西南戦争の銃弾跡
西郷軍と政府軍の戦いの激しさをこの銃弾跡から想像してもらおう。

黎明館



- 黎明館
西南戦争の痕跡と黎明館の展示から明治維新と西南戦争について理解を深めてもらう。

②西郷洞窟

13時 昼食後、黎明館から徒歩で西郷洞窟まで移動(20分程度)



(約600m)

13時20分 西郷洞窟の見学(20分)



(約600m)

13時40分 見学後、西郷隆盛終焉の地へ徒歩移動(20分程度)

西郷洞窟



- 西郷洞窟
西南戦争の終盤において
西郷隆盛が倒れるまで過
ごした洞窟を見てもらう。

ちなみに...

あまり知られていませんが、西郷洞窟横のお土産屋さんの隣には、西郷隆盛像に加え、もう一つ洞窟があり、洞窟内には西南戦争に関する展示もあります。



(引用：Googleマップ ストリートビューより)

③西郷隆盛終焉の地

14時 西郷隆盛終焉の地を見学(10分)



(約250m)

14時10分 薩摩義士碑前のバス停まで移動(15分程度)



14時29分 カゴシマシティビューで南洲公園まで移動

西郷隆盛終焉の地



- ・西郷隆盛終焉の地
政府軍により腰と太ももに銃弾を受けた西郷隆盛が別府晋介の介錯により最後を遂げた地であることを押えてもらおう。

④西郷南洲顕彰館・南洲墓地

13時36分 西郷南洲顕彰館到着



13時40分 西郷南洲顕彰館を見学(40分)



14時20分 南洲墓地・南洲神社を見学(30分)

西郷南洲顕彰館 ・ 南洲墓地

- ・西郷南洲顕彰館

西郷隆盛の生い立ちや西南戦争の経緯について学ぶ。

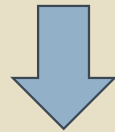
- ・南洲墓地

薩軍の戦没者の墓が集められている。

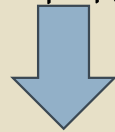


⑤西南の役官軍戦没者慰霊塔

15時06分 顕彰館前バス停からカゴシマシティビューで石橋記念公園前まで移動



15時26分 石橋記念公園到着



(約250m)

15時40分 徒歩で慰霊塔まで移動し、見学(20分)

西南の役官軍戦没者慰霊塔



(引用:Googleマップ ストリートビューより)

薩軍側の戦没者に関する施設である南洲墓地・神社と併せて、官軍側の戦没者慰霊塔も見学することで、官軍・薩軍両方の視点から西南戦争について考えることができるうえ、本コースの大きなテーマである紛争や内戦について考えるきっかけともなる。